

安全データシート
1907/2006/EC 第31条

第2版：2017年6月23日

商標名：Synovasure α-デフェンシン検出キット用滴下ボトル
及びSynovasure 擬似関節液用ボトル

(0 ページの続き)

セクション1：化学物質等及び会社情報


- 1.1 製品識別子：
 - 商標名：Synovasure α-デフェンシン検出キット用滴下ボトルSynovasure 擬似関節液用ボトル

- 1.2 物質／混合物の確認された用途及び警告される用途：
追加の関連情報なし
- 物質／混合物の用途
製品名：Synovasure® α-デフェンシン検出キット用滴下ボトル、2～5mL 緩衝液
製品番号：P50025

製品名：Synovasure® 擬似関節液用ボトル、2mL 溶液
製品番号：P50028
- 1.3 安全性データシート提供者の情報
- 製造業者／供給業者：
CD Diagnostics, Inc.
650 Naamans Road Suite 100
Claymont, DE 19703
302-367-7770
www.cddiagnostics.com
- 1.4 緊急連絡先電話番号：InfoTrac 1-352-323-3500

セクション2：危険有害性の要約

- 2.1 物質又は混合物の分類
- 規則 (EC) No 1272/2008 による分類
本品は、CLP 規則により分類されない。

- 指令 67/548/EEC 又は指令 1999/45/EC による分類
 Xn; 有害
R20： 吸入すると有害である。
- 危険有害性の内容：無臭
- ヒト及び環境に対する特定の危険有害性に関する情報：
本品は、「General Classification guideline for preparations of the EU (EU の調剤に関する一般分類ガイドライン)」の最新版の計算手順によりラベル表示する必要がある。
- 分類システム：

安全データシート
1907/2006/EC 第31条

第2版：2017年6月23日

商標名：Synovasure α-デフェンシン検出キット用滴下ボトル
及びSynovasure 擬似関節液用ボトル











(1 ページの続き)

分類は、EU リストの最新版に従い、企業及び文献データによって拡大される。

- 2.2 ラベル要素
- 規則 (EC) No. 1272/2008 によるラベル：非規制物質
- 危険有害性絵表示：非規制物質
- 注意喚起語：非規制物質
- 危険有害性情報：非規制物質
- 2.3 その他の危険有害性
- PBT 及びvPvB 評価の結果
- PBT：該当しない
- vPvB：該当しない

セクション3：組成、成分情報

- 3.2 化学的特性：混合物
- 説明：有害添加物を含まない下記物質の混合物

• 危険成分：		
CAS: 2682-20-4 EINECS: 220-239-6 RTECS: NX8157080	2-メチル-2H-イソチアゾール-3-オン  T R23;  C R35;  Xn R22;  Xi R37-41;  Xi R43;  N R50	≤2.5%
	 急性毒性 3、H331;  皮膚腐食 1A、H314; 眼損傷 1、H318;  水生急性 1、H400;  急性毒性 4、H302; 皮膚感作 1、H317; STOT 単回 3;H335	

- 追加情報：上記リスクフレーズの文言については、セクション 16 参照

セクション4：応急措置

- 4.1 応急措置の説明
- 一般情報：

中毒症状は数時間後に表れることもある。そのため、事故発生後少なくとも 48 時間は医学的観察を行う。
- 吸入した場合：

新鮮な空気を与える。必要であれば、人工呼吸を施す。保温する。症状が残る場合は、医師の診察を受ける。

意識喪失の場合、輸送のため横臥位で安定させる。
- 皮膚に付着した場合：通常、本品は皮膚を刺激しない。
- 眼に入った場合：眼を開いて流水で数分間すすぐ。

安全データシート
1907/2006/EC 第31条

第2版：2017年6月23日

商標名：Synovasure α-デフェンシン検出キット用滴下ボトル
及びSynovasure 擬似関節液用ボトル

(2 ページの続き)

- ・ **飲み込んだ場合**：症状が残る場合は、医師の診察を受ける。
- ・ **4.2 最も重要な症状／影響（急性及び遅発性）**
追加の関連情報なし
- ・ **4.3 必要とされる速やかな医師の手当て及び特別な処置の指示**
追加の関連情報なし

セクション5：火災時の措置

- ・ **5.1 消火剤**
- ・ **適切な消火剤**：
CO₂、粉末、又は水噴霧。大規模火災の場合、水噴霧又は耐アルコール泡で消火する。
- ・ **5.2 物質又は混合物から生じる特別な危険有害性** 追加の関連情報なし
- ・ **5.3 消火を行う者に対する注意事項**
- ・ **保護具**：
いずれの火災の場合とも同様に、プレッシャデマンド型自給式呼吸器（NIOSH承認又は同等品）及び全身保護具を着用し、皮膚及び眼との接触を避ける。

セクション6：漏出時の措置

- ・ **6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置** 不要
- ・ **6.2 環境に対する注意事項**：多量の水で希釈する。
- ・ **6.3 封じ込め及び浄化の方法・機材**：
液体結合材（砂、珪藻土、酸結合剤、汎用結合剤、おがくず）で吸収する。その後汚染物質はセクション13に従って廃棄する。
十分な換気を確保する。
回収した物質は規則に従って廃棄する。
- ・ **6.4 他のセクションの参照**
安全な取扱いについては、セクション7参照。
個人保護具については、セクション8参照。
廃棄については、セクション13参照。

セクション7：取扱い及び保管上の注意

- ・ **7.1 安全な取扱いのための注意事項**
作業場所に十分な換気／排気を確保する。
エアゾールの発生を防止する。

安全データシート
1907/2006/EC 第31条

第2版：2017年6月23日

商標名：Synovasure α-デフェンシン検出キット用滴下ボトル
及びSynovasure 擬似関節液用ボトル

(3 ページの続き)

- ・火災及び爆発の防止に関する情報：特別な措置は必要ない。
- ・7.2 安全な保管条件（混触危険物を含む）
- ・保管：
- ・保管室及び容器が満たすべき要件：特別な要件はない。
- ・同じ施設での保管に関する情報：不要
- ・保管条件に関する追加情報：容器を密閉して保管する。
- ・7.3 特異な最終用途 追加の関連情報なし

セクション8：暴露防止及び保護措置

- ・技術的施設の設計に関する追加情報：追加データなし：7節参照。
- ・8.1 管理パラメータ
- ・作業場所でのモニタリングを必要とする限度値が定められている成分：
本品は、作業場所でのモニタリングを必要とする重要値のある材料を、関連量で含まない。
- ・追加情報：作成時に有効なリストを根拠として使用した。
- ・8.2 暴露管理
- ・個人用保護具：
- ・一般的な保護及び衛生措置：
飼料、飲料品、食品から離して保管する。
休憩前及び作業終了時に手を洗う。
- ・呼吸器の保護具：不要
- ・手の保護：
- ・手袋の材質：不要
- ・手袋材質の浸透時間：該当しない。
- ・目の保護具：補充中はゴーグルの使用を推奨する。

セクション9：物理的及び化学的性質

- ・9.1 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報
- ・一般情報
- ・外観：
形態： 液体

安全データシート
1907/2006/EC 第31 条

第2 版 : 2017 年6 月23 日

商標名 : Synovasure α-デフェンシン検出キット用滴下ボトル
及び Synovasure 擬似関節液用ボトル

(4 ページの続き)

色 :	さまざま
• 臭い :	無臭
• pH 値 :	未測定
• 状態変化	
融点/融解範囲 :	未測定
沸点/沸点範囲 :	未測定
• 引火点 :	該当しない
• 燃焼性 (固体、ガス) :	該当しない
• 発火点 :	
分解温度 :	未測定
• 自己発火性 :	本品は、自己発火性ではない。
• 爆発の危険 :	本品は爆発危険性を示さない。
• 爆発限界 :	
下限 :	未測定
上限 :	未測定
• 蒸気圧 :	未測定
• 密度 :	未測定
• 相対密度 :	未測定
• 蒸気密度 :	未測定
• 蒸発速度 :	未測定
• 水への溶解性/混和性 :	完全に混和。
• 分配係数 (n-オクタノール/水) :	未測定
• 粘度 :	
粘性係数 :	未測定
動粘性係数 :	未測定
• 溶媒含有量 :	
有機溶媒 :	0.0%

安全データシート
1907/2006/EC 第31条

第2版：2017年6月23日

商標名：Synovasure α-デフェンシン検出キット用滴下ボトル
及びSynovasure 擬似関節液用ボトル

(5 ページの続き)

- ・ 9.2 その他の情報 追加の関連情報なし

セクション10：安定性及び反応性

- ・ 10.1 反応性：追加の関連情報なし
- ・ 10.2 化学的安定性：本品は、通常条件下では安定。
- ・ 熱分解／避けるべき条件：指示通りに使用すれば分解しない。
- ・ 10.3 危険有害反応可能性：危険な反応は知られていない。
- ・ 10.4 避けるべき条件：追加の関連情報なし
- ・ 10.5 混触危険物質：追加の関連情報なし
- ・ 10.6 危険有害な分解生成物：危険な分解生成物は知られていない。

セクション11：有害性情報

- ・ 11.1 毒性学的影響に関する情報：
 - ・ 急性毒性：
 - ・ 主な刺激作用：
 - ・ 皮膚：刺激作用なし
 - ・ 眼：刺激作用なし
 - ・ 感作：知られている感作影響はない
 - ・ その他の有害性情報：本品についてのデータはない

セクション12：環境影響情報

- ・ 12.1 毒性
 - ・ 水性毒性：追加の関連情報なし
- ・ 12.2 残留性及び分解性 追加の関連情報なし
- ・ 12.3 生物蓄積性 追加の関連情報なし
- ・ 12.4 土壌中の移動性 追加の関連情報なし
- ・ その他の環境影響情報：
 - ・ 一般的注意：一般的に、水に対して危険有害性ではない
- ・ 12.5 PBT 及びvPvB 評価の結果
 - ・ PBT：該当しない
 - ・ vPvB：該当しない
- ・ 12.6 その他の悪影響 追加の関連情報なし

安全データシート
1907/2006/EC 第31条

第2版：2017年6月23日

商標名：Synovasure α-デフェンシン検出キット用滴下ボトル
及びSynovasure 擬似関節液用ボトル

(6 ページの続き)

セクション13：廃棄上の注意

- 13.1 廃棄物処理方法
- 推奨方法：
家庭ごみと一緒に廃棄してはならない。製品が下水に達しないようにすること。
- 汚染された包装材料：
- 推奨方法：当局規制に従って廃棄しなければならない。
- 推奨洗剤：水、必要であれば洗剤と共に使用。

セクション14：輸送上の注意

- 14.1 国連番号
- ADR、ADN、IMDG、IATA 非規制物質
- 14.2 国連正式輸送品目名
- ADR、ADN、IMDG、IATA 非規制物質
- 14.3 輸送危険物クラス
- ADR、ADN、IMDG、IATA
- クラス 非規制物質
- 14.4 包装等級：
- ADR、IMDG、IATA 非規制物質
- 14.5 環境有害性：
- 海洋汚染物質： なし
- 14.6 使用者のための特別な注意事項 該当しない
- 14.7 MARPOL73/78 附属書II 及びIBC
コードによるばら積み輸送される物質 該当しない
- UN 「モデル規則」 -

セクション15：適用法令

- 15.1 物質又は混合物に対する安全、衛生及び環境規則／法律
- 規則 (EC) No1272/2008 によるラベル 非規制物質
- 危険有害性絵表示 非規制物質
- 注意喚起語：非規制物質
- 危険有害性情報：非規制物質

• 国家規則：

本品は、有害物質規制の現行版に従うラベル表示の対象となる。

安全データシート
1907/2006/EC 第31条

第2版：2017年6月23日

商標名：Synovasure α-デフェンシン検出キット用滴下ボトル
及びSynovasure 擬似関節液用ボトル

(7 ページの続き)

- **15.2 化学物質安全性評価**：化学物質安全性評価は実施されていない。

セクション16：その他の情報

本書の情報は、弊社の現時点での知識に基づいていますが、製品の機能についていかなる保証も行わないものではなく、また、いかなる法的契約関係も確立するものではありません。

• **関連フレーズ**

- H302 飲み込むと有害。
 - H314 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷。
 - H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
 - H318 重篤な眼の損傷。
 - H331 吸入すると有毒。
 - H335 呼吸器への刺激のおそれ。
 - H400 水生生物に非常に強い毒性。
-

安全データシート
1907/2006/EC 第31条

第2版：2017年6月23日

商標名：Synovasure α-デフェンシン検出キット用滴下ボトル
及びSynovasure 擬似関節液用ボトル

(8 ページの続き)

- R22 飲み込むと有害である。
- R23 吸入すると有毒である。
- R35 重度の火傷を引き起こす。
- R37 呼吸器系を刺激する。
- R41 眼に重度の障害を与えるリスクがある。
- R43 皮膚接触により感作を引き起こすことがある。
- R50 水生生物に対して非常に有毒である。

略称及び頭字語：

ADR：Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route（欧州危険物国際道路輸送協約）

IMDG：International Maritime Code for Dangerous Goods（国際海上危険物規則）

IATA：International Air Transport Association（国際航空運送協会）

GHS：化学品の分類および表示に関する世界調和システム

EINECS：欧州既存商業化学物質リスト

ELINCS：欧州届出化学物質リスト

CAS：ケミカルアブストラクツサービス（米国化学会の一部門）

急性毒性 4：急性毒性、危険有害性区分 4

急性毒性 3：急性毒性、危険有害性区分 3

皮膚腐食 1A：皮膚腐食性・刺激性、危険有害性区分 1A

眼損傷 1：眼に対する重篤な損傷・眼刺激性、危険有害性区分 1

皮膚感作 1：感作性－皮膚、危険有害性区分 1

STOT 単回 3：特定標的臓器毒性－単回ばく露、危険有害性区分 3

水生急性 1：水生環境有害性－急性有害性、区分 1